



# 南町小だより

練馬区立南町小学校

令和4年11月 1日

校長 星 美 登 里

つよく かしこく あたたかく  
～ ありがとうを とどけます ～



70周年記念児童集会で完成したケーキ

## 開校70周年記念行事

～愛校心と郷土愛～

校長 星 美 登 里

10月最終週は、開校70周年記念行事の週でした。

10月26日(水)は、代表委員会の子どもたちが企画・運営で70周年記念児童集会を実施しました。この日は前夜から朝方に降った小雨で地面が湿り、砂ぼこりもたたず温かな日でした。子どもたちは各学年で「南町の学校自慢」に関するお祝いの出し物をしました。出し物が一つ終わると、代

表委員会の子どもたちが、各学年で制作した1ピースのバースデーケーキを中央に置いてケーキを作っていきます。ケーキが出てくるたびに、子どもたちは大喜びでした。全学年の出し物が終わって6ピースがそろったとき、1つの大きなホールケーキになりました。その上に代表委員会の児童がもう一段ホールケーキを重ね、南町小学校の子どもたちによるバースデーケーキが完成しました。児童集会の少し前、4年生が何人か校長室を訪れ、インタビューにきました。「4年生は、みかんについて調べてクイズにして発表します。私たちは、南町小にみかんが植えられたのはなぜなのか調べたのですが、まだ分からないのです。校長先生は知っていますか。」すでに、50周年の時に作られた児童用の副読本で調べてみたが、分からないので教えてほしいというのです。そこで、開校から今までの記念誌を子どもたちと一緒に読みながら、調べました。それぞれの記念誌に載っている当時の様子について、子どもたちは興味津々でした。子どもたちの熱心な様子を見て、私も調べるのが楽しくなっていました。結局、その理由は分からずじまいでしたが、みかんが植えられた30周年の頃に、キウイの木も植えたことが分かり、新たな収穫でした。70周年記念児童集会では、体育学習発表会で見られた南町小の一体感をさらに感じました。

10月29日(土)は、20度を超える穏やかな天候に恵まれ、南町小学校開校70周年記念式典を無事挙行了いたしました。6年生の子どもたちがお祝いの言葉(呼びかけ)と歌を堂々と披露し、ご参会の皆様方からお褒めの言葉をいただきました。地域の皆様による祝賀会では、懐かしい皆様との旧交を温めることができました。花火鑑賞会は、父親の会の皆様の多大なご尽力をいただき、大変感動的な会となりました。打ち上げ花火を見上げながら、参加した子どもたちや保護者の皆様と70周年のお祝いの時を楽しく過ごしました。実行委員会の皆様はじめ保護者や地域の皆様の献身的なご支援・ご尽力のおかげで、開校70周年を温かくお祝いすることができましたことに深く感謝申し上げます。

開校70周年のお祝いの一週間は、子どもたちが愛校心と郷土愛を深めた一週間でした。学校や地域をよく知り、地域の皆様と同じ時を共有して関わり合うことは、愛校心や郷土愛の深まりにつながります。この心は10年後、20年後、30年後…と時が進むにつれ、学校や地域の境界を越え、練馬、東京、日本、世界、宇宙を大切に作る心へと広がっていくことでしょう。自分が生まれ育ったふるさと南町を大切に、地域や社会に貢献できる大人に成長していくことを想像すると、子どもたちの将来がとても楽しみになりました。

\*10月1日(土)の体育学習発表会では、ご多用のところ多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。保護者の皆様には、様々にお子様を支え、励ましていただき深く感謝申し上げます。実施後、皆様からいただきましたご感想やご意見を今後の参考にさせていただきます。